

E14 組み立てキット 取り扱い説明書

2023.06.17 初版

梱包時パーツ

個数、形状をご確認ください。

サポート取り外し後

取り外し時、割れやすいパーツがあります。

充分ご注意ください。割れた場合、瞬間接着剤で取り付けてください。

紛失等で組み立てが困難な場合、該当部分を写真に撮りメールにてご相談ください。

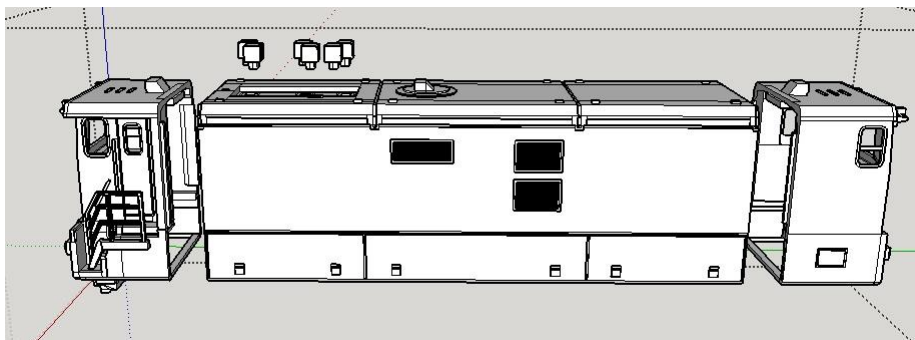
パーツ構成

車体

先頭部(無印)x1、(八)x1

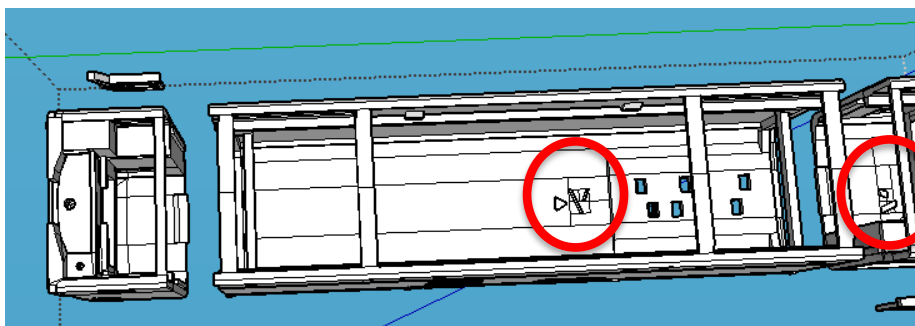
パーツ類(熱交換体x6、手すりx2 室内x2 台車x2 カプラー止めx2)

床板



組み立て方

サポートから切り離します

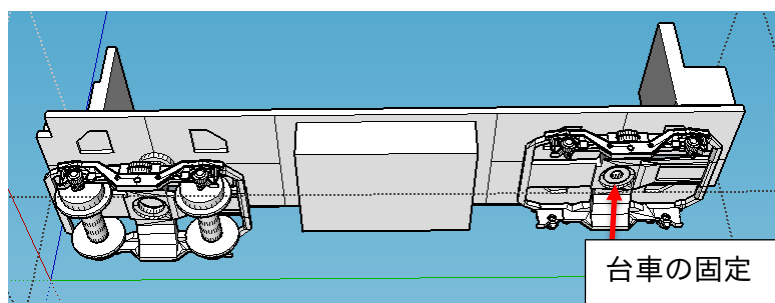


車体と先頭部を接着します。(八)のモールドがある側をあわせて組んでください。

この時、前後の隙間が出来ないように削り調整します。

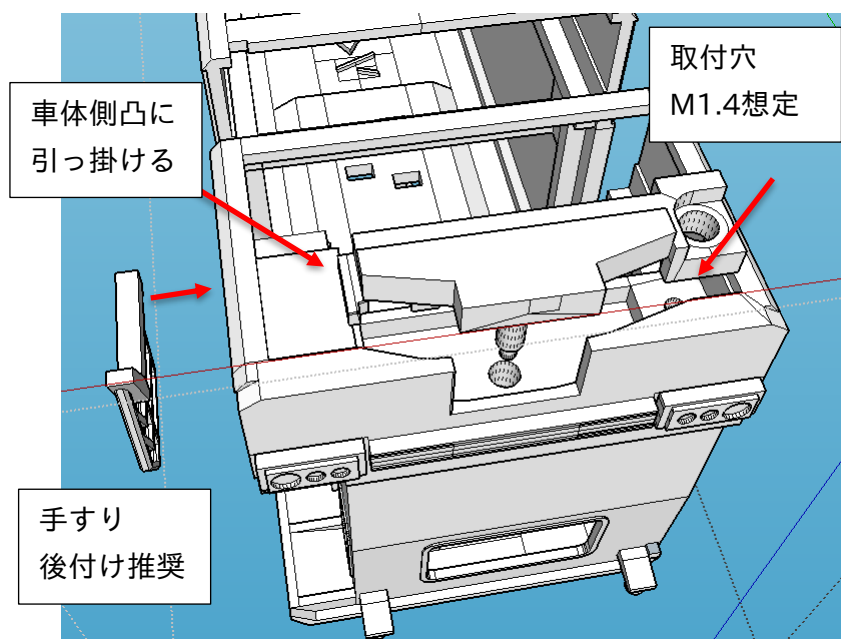
塗装の工程によっては、手すり・熱交換体は塗装後に組み付ける方が良いでしょう。その場合、仮組み調整は先に行ってください。

床下組み立て



台車1つに対し、KATO社製中空軸車輪 11-605(ビス止め台車用) 2つを使います(スナップ台車用は軸が短いため不適合です)。

台車取付けはM2のネジを想定しています。タップを立てるか、止めピンを製作する等で止めてください。



カプラー部分は、片方をひっかけてM1.4のネジで止める想定で設計しています。

別途、KATO社の機関車用カプラー、板ばねを適宜加工してください。

(カプラーは車体取り付け側をフラットに、板バネは幅を1mm弱詰めるとスムーズです)

動力化にあたっての余談

TOMYTEC社製の鉄コレユニットを組み立てる場合、14m級では先頭のステップに干渉してしまうためトレーラーにて設計を行っています。

おそらく、12m級の片動力を改造する等で動力化できると思いますがサポート範囲外とさせていただきます。